

研究課題名	卵巣明細胞癌における Galectin 3 の疾患病態への関与に関する探索研究
研究期間	2025 年 7 月 9 日 ～ 2030 年 3 月 31 日
研究の対象	2010 年 4 月～2025 年 3 月 31 日の間に広島大学病院産科婦人科を受診され、病理学的に卵巣明細胞癌と診断された方
研究の目的・方法	<p>研究目的： 卵巣明細胞癌における Galectin 3 の疾患病態（腫瘍悪性度、治療抵抗性）への関与を明らかにする。</p> <p>研究の方法： 研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータ、診療のために採取した検査検体（血液、細胞診検体、手術検体等）の余剰分、及び広島大学先行研究「婦人科がんにおける新規バイオマーカーの探索（許可番号：E2020-2190）」で収集した診療情報、臨床検体を利用した解析により、予後や増悪因子との関連を探索します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	<p>情報： 年齢、性別、病歴、血液・尿検査結果、画像検査結果等</p> <p>試料： 血液、細胞診検体、手術で摘出した組織等</p> <p>試料・情報の管理責任者： 広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 山口建</p>
利用または提供を開始する予定日	2025 年 7 月 9 日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関で厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	<p>広島大学病院から外部への提供はありません。</p> <p>共同研究機関（四国がんセンター）で収集した試料は郵送にて、情報は、パスワードロックをかけたデータをメール送信やクラウド (One Drive) 共有で広島大学病院に提供されます。</p>
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 山口建</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中純子</p> <p>研究代表者 広島大学大学院医系科学研究科産科婦人科学 教授 山口建</p> <p>共同研究機関 四国がんセンター 婦人科 竹原 和宏</p>
その他	なし

<p>研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先</p>	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。</p> <p>なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 産科婦人科  担当者：宇山 拓澄  〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3  電話番号：082-257-5262</p>
--------------------------------	--